

## 平成16年度に係る業務の実績に関する評価結果について

国立大学法人山形大学は、文部科学大臣から示された6年間において達成すべき業務運営に関する中期目標に基づき、当該目標を達成するための中期計画を作成するとともに、毎事業年度開始前に業務運営に関する年度計画を定め、文部科学大臣に届け出て、毎年度終了後に国立大学法人評価委員会の評価を受けています。

平成17年9月16日に、別紙のとおり国立大学法人評価委員会から法人化初年度となる平成16事業年度に係る業務の実績に関する評価結果の通知を受けました。

このたびの評価結果では、本学の中期計画に沿った取組みに対して、進行状況は総じて「おおむね計画通り進んでいる」乃至「計画通り進んでいる」旨の評価をいただきました。

本学は、この評価結果を真摯に受け止め、本学独自の特色ある取組みについては更に充実を図り、課題とされる事項については、先日発表した仙道マニフェスト(行動指針)に基づき早急に改善策を講じ、本学の理念である「自然と人間の共生」「充実した人間教育」「社会との連携重視」の実現に向け、教育研究の質の向上を始めとする大学改革にまい進する所存です。

平成17年 9月22日

国立大学法人山形大学長  
仙道 富士郎